

北里大学病院・北里大学東病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	Ca ²⁺ チャンネル 2 サブユニット作用薬の有効性および安全性に関する実態調査
当院の研究責任者 (所属・職位)	北里大学病院薬剤部 一般 武道 涼平
他の研究機関および 各施設の研究責任者	北里大学北里研究所病院 薬剤部長 平山武司
本研究の概要・背景・目的	当院で Ca ²⁺ チャンネル 2 サブユニット作用薬の『プレガバリン(商品名:リリカカプセル)もしくはミロガバリン錠(商品名:タリージェ)』が処方された方の診療録および、傾眠およびめまいの発生状況を調査します。これらの結果においてプレガバリンとミロガバリンの効果や安全性の違いを調査し、Ca ²⁺ チャンネル 2 サブユニット作用薬を使用する時の参考資料とします。
調査データ 該当期間	2019年4月1日から2026年12月31日まで該当薬剤が処方された方の情報を調査対象とする (研究全体の実施予定期間ではなく、研究として収集する調査データの期間です)
対象となる患者さま	上記期間で『プレガバリン(商品名:リリカ)もしくはミロガバリン錠(商品名:タリージェ)』を処方されたことのある方
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2019年4月1日から2026年12月31日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
試料/情報の他の研究 機関への提供 および提供方法	<u>多施設共同研究であり、上記の他の研究機関・研究責任者へ提供 提供元機関の名称及び機関長の氏名:北里大学病院・病院長 高相晶士</u>
個人情報の取り扱い	<u>収集したデータは、北里大学病院薬剤部および北里研究所病院薬剤部にて解析され、研究実施期間中は施錠の出来るロッカーに保管し、研究の終了日から5年が経過した日までの期間保管します。その後は個人情報に十分注意して廃棄します。利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。</u>
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません 本研究は、研究グループの研究費で実施します。 また、利益相反に関しては北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
データの利用に同意されない場合とその申し出の期限	この研究に関してデータの利用に同意されない場合には下記のお問い合わせ先までご連絡ください。 お申し出は2025年12月31日までをお願いいたします。なお、同意されない場合でも診療上の不利益をこうむることはありません。
お問い合わせ先	所属・職位:北里大学病院薬剤部 一般 担当者:武道 涼平(ブドウ リョウヘイ) 電話:042 778 8111(代表)
備考	